

令和 6 年 10 月 2 日

議会議長 田 口 彰 一 様

文教厚生委員会
委員長 鈴木 晴 範

閉会中における所管事務調査についての報告

函南町議会会議規則第 77 条の規定により、次のとおり報告いたします。

記

- 1 開催日時 令和 6 年 7 月 26 日（金）午前 9 時 00 分
- 2 委員の出席状況 委員全員出席
- 3 調査事項

(1) 母子保健事業について

核家族化や地域との人間関係の希薄化などにより育児不安を持つ若い世代の健康を支えるため現在、町で実施している母子保健事業について説明を受けた。

主要事業である子育て支援包括支援センター事業、妊娠・出産包括支援事業、乳児家庭全戸訪問事業等について過去の実績数値を基に詳細な説明がされ、保健師を中心とした専門的な支援の実施状況を確認した。

今後については、子どもの成長過程に合わせた関係部署との連携、住民への周知等も推進されたい。

(2) 重層的支援体制整備事業の現状について

地域のつながりの脆弱化、孤独死、ヤングケアラー、ひきこもりといった複雑化している地域福祉の課題に対し、セーフティーネットを構築し地域共生社会を実現するため令和 4 年度に県内で先駆けて事業を開始し、「まるごとサポート」として浸透している

重層的支援体制整備事業について説明を受けた。

担当課だけでなく全職員に研修を実施し、全庁的なサポート体制が図られ住民が相談しやすい環境が整えられていることを確認した。

引き続き地域福祉の課題を把握し、当町の特性を活かした地域づくりを推進されたい。

(3) 居場所の活動について（現地視察）

いつでも誰でも立ち寄れる居場所として令和4年10月に社会福祉協議会が運営主体として開設した『またあした Cafe』の現地視察を行った。

現地視察では、Cafe の従業員及び社会福祉協議会の職員より事業内容の説明を受けた。また、利用者の利用状況について確認を行った。

より多くの世代が交流できる居場所となるよう、引続き住民の認知度向上及び利用促進を図られたい。